

埼玉の造り手

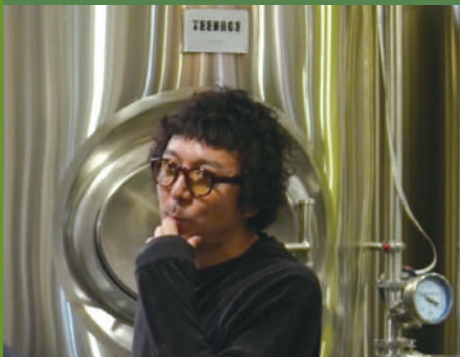
Vol. 44

(株) キルク
(Teenage Brewing)

音楽と同じように飲む人の感情を揺さぶるビールを！

「Teenage Brewing」は、音楽とクラフトビールが融合する特別なブルワリーだ。バンドマンでもある森社長は2010年にレコード会社「キルク」を設立。2013年には、おいしい料理とドリンクの提供をコンセプトとしたライブハウス「ヒソミネ(さいたま市北区)」と「NEPO(東京都三鷹市)」を次々にオープンした。ライブハウスで提供していたクラフトビールに魅了され、自らビールづくりに挑戦することを決意。千葉県「BEER BRAIN」で修業しつつ、独学で技術を磨き、2023年に「Teenage Brewing」を立ち上げた。自然豊かで水に恵まれたときがわ町を拠点に年間100種以上のビールを醸造する。

ビールづくりは音楽のアレンジに似ている。ホップや麦芽のバランスと多種多様なフレーバーで個性を演出するとともに、マーケティング面では、お客様へのアプローチ方法などにレコード会社運営のノウハウが生かされている。「飲む人の感情を揺さぶる一杯をつくる」森社長のビールには、音楽づくりと似た熱い情熱がそのまま息づいている。



「オープン当初から飲んだ人の感情を揺さぶる一杯をつくることを目指してはいる。ただきれいなものをつくるのではなく、アクセントを加えてパンチを持たせたい」と語る森社長



1850Lの大型タンク3基と、822Lの小型タンク8基を設備し、年間100種以上のクラフトビールを醸造する

冒険的でふりきった味わいのビールを醸造する

同店では毎月約8種類の新ビールが誕生する。新しい味を楽しむに遠方から通うファンも多い。「Changes : SOUR IPA」は、ジャスミン、パナナ、ライムの珍しい組み合わせで、それぞれの特徴を引き出しながら調和の取れたスッキリかつフルーティーな酸味がある。「Hop Icon : DDH DIPA」はホップをぜいたくに使い、アルコール8.0%と高めながらフルーティーな仕上がりで、ホップ本来の華やかな香りを感じられる。「Daily Routine # 002」はアルコール4.5%、シンプルかつスッキリとしたキレで飲みやすい一品である。

「ただおいしいだけでなく、飲んだ瞬間に驚きや感動を呼び起こすようなビールをつくりたい。そのために、あえて冒険的でふりきった味わいに挑戦しつつも、味のバランスや調和を徹底的に追求している。これからも、飲む人の記憶に残るようなインパクトのあるビールを世界に発信していきたい」と森社長は熱い思いを語る。

株式会社キルク
(Teenage Brewing)
<https://teenage.jp>



比企郡ときがわ町馬場435-1 Tel 0493-81-5308

代表者 代表取締役社長 森 大地 氏

創業 2010年 従業員 32名

事業内容 クラフトビールの製造・販売、飲食店運営、ライブハウス運営

購入方法 直営店(平日11:00～17:00、土日祝日11:00～20:00、月曜定休日)、全国酒販店、全国飲食店

※オンラインショップ <https://shop.teenage.jp>



(左) 独創的でアート性の高いパッケージ。色使いやデザインにこだわりが感じられる



(右) 休日におしゃれなランチと一緒に楽しむのも、いいですね

● 一般社団法人埼玉県物産観光協会の紹介

一般社団法人埼玉県物産観光協会は、日々新しく生まれる魅力的な県産品や生産者の思いを『SAITAMA BRAND』として発信し、多くの皆様に知っていただきたく、「埼玉県新商品 AWARD」を立ち上げました。埼玉県の生産者が技術と伝統、土地の恵みを生かして開発した素晴らしい商品をご覧ください。

<https://chocotabi-saitama.jp/award>



● 読者プレゼント実施中！

Teenage Brewingの「お楽しみ500ml 4缶セット」を1名様にプレゼントいたします。応募は、本コーナーの感想などを添えて、「企業名、所在地、役職・氏名、電話番号、アクセス埼玉2025年5月号Teenage Brewingのビール希望」を記載の上、so-dan@saitama-j.or.jp宛てメール、または、右の読者プレゼントの二次元コードから、5月26日(月)までに、ご応募ください。当選者の発表および当選商品は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

